

# 第13回 <sup>さとこ</sup>都子さんメモリアル 愛とヒューマンの <sup>アイト</sup>コンサート

11月3日 (日) 13:30 ~ 16:00

会場：新川文化ホール (大ホール) 入場料：1000円 (高校生以下無料)



合唱指揮  
川崎祥悦



ヴァイオリン  
松本克巳



ピアノ  
相馬泉美



フルート  
石井陽子



和太鼓  
井上奈々星

青森県生まれ。東京藝術大学作曲科卒業。都子さんの詩をもとに、2004年に混声合唱曲「あなたの心に」を作曲。

山口県宇部市生まれ。1980年日本フィルハーモニー交響楽団に入団。生前の都子さんらと交友があった。

青森市生まれ。東京音楽大学ピアノ科卒業、同大学研究生ピアノ伴奏コース修了。現在同大学ピアノ科非常勤講師。

東京芸大卒。1997年に建立された一家の慰霊碑の除幕式で松本克巳氏とともに演奏。第8回メモリアルに出演。

埼玉県生まれ。10歳より和太鼓を打ち始める。松本さんたちとともに被災地での演奏会に参加している。

オウム真理教による凶悪な事件の犠牲になった都子さんを偲び  
心と心を結び合い、歌い継ぎ、語り伝えよう。



学童も加わった市民有志の混声合唱団「SATOKO」が心をこめて歌います。

主催：都子さんメモリアル愛とヒューマンのコンサート実行委員会 / 後援：富山県、魚津市、魚津市教育委員会、都子基金

チケットは新川文化ホール、サンプラザ、アサオ楽器店、カラーレ、学びの森天神山交流館にてお買い求めください



### 山ノ守キャンプ場に移設された慰霊碑

魚津市と地元三ヶ生産森林組合の協力を得て2011年11月に移設しました。

四季折々の美しい風景をバックに、皆さんをお待ちしています。案内板も設置しました。キャンプ場でひと休みしながら、オウム事件のこと、都子さんたちのことに想いをめぐらせてください。



2012.6.2 慰霊碑移転除幕式で挨拶する宇都宮氏

## 略史

- 1960.02.24 大山都子さん茨城県那珂郡大宮町に生まれる
- 1972.04 勝田市立第一中学校に入学  
部活でブラスバンドに入部（フルート）
- 1975.04 茨城県立水戸第二高等学校入学  
ボランティア活動に参加
- 1978.04 立教大学社会学部社会学科入学
- 1979 車イスの人の介助ボランティアに参加
- 1979.08 全国車イス市民集会の事務局員として活動  
(ボランティアとして参加した坂本堤さんと知り合う)
- 1984.03.04 坂本堤さんと結婚
- 1984.04 宇都宮法律事務所に勤務
- 1988.08.25 龍彦ちゃんを出産
- 1989.11.04 未明、オウム真理教幹部らにより殺害される  
(都子さん29歳、堤さん33歳、龍彦ちゃん1歳2ヶ月)
- 1994.06.27 松本サリン事件 (8人死亡、660人負傷)
- 1995.03.20 地下鉄サリン事件 (13人死亡、6300人負傷)
- 1995.09.06 魚津市で都子さんの遺体発見  
09.07 遺体収容
- 1997.09.07 慰霊碑除幕
- 1999.08.19 第1回メモリアルコンサート  
(農村環境改善センター)
- 2004.10.31 第4回メモリアルコンサート  
(「あなたの心に」初演)
- 2011.09 坂本さちよさん来訪
- 2011.11 慰霊碑移設
- 2012.06.02 慰霊碑移設除幕式
- 2012.09.30 大山友之さん、やいさん来訪
- 2013.11.03 第13回メモリアルコンサート (予定)

オウム真理教による坂本弁護士一家殺害事件は1989年11月3日の深夜から4日未明にかけておきました。4日夜から6日にかけて、龍彦ちゃん、堤さん、都子さんの遺体が離ればなれに埋められました。遺体が発見され収容されたのは1995年9月です。2年後、僧ヶ岳林道沿いの発見現場に慰霊碑が設置されました。

魚津では、1999年8月から、都子さんを追悼するコンサートを開いています。2005年以降は新川文化ホールの小ホール、2008年以降は大ホールを使用しています。2011年には慰霊碑をふもとの「山ノ守キャンプ場」に移設し、翌2012年には移転の除幕式を開催し、日弁連前会長の宇都宮健児氏をはじめ多くの法曹関係者が参加されました。

2011年から2012年にかけて、都子さんのご両親(大山友之さん、やいさん)や、堤さんのお母さん(坂本さちよさん)が、支援団体の助けを借りて魚津へいらっしゃいました。年齢と体調から、「これが最後の機会」とのことでした。

今回のチラシの題字に「ファイナル」と書いてあります。音楽ホールを使つてのコンサートは、今回を最後とします。ただし、「あなたの心に」を歌い継ぎ、事件を忘れず、都子さんの生き方を語り伝えるという活動は、形をかえても続けていこうと思っております。これからもご支援をよろしくお願ひします。